



三原小学校学校だより

坂上からの発信

教育目標

- ・心ゆたかで、思いやりのある子供
- ・ねばり強く学習する子供
- ・すすんで体をきたえる子供

学校ホームページ

<http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/mihara-es>

令和5年12月18日号

八丈町立三原小学校

〒100-1623

八丈町中之郷 2474

04996(7)0017

着実な一歩一歩で歩み続けることを忘れまい！

校長 記野 邦彦



師走に入り、時の流れを早く感じるのか、令和5年も残すところ2週間を切りました。児童一人一人、そして本校に関わってくださる全ての方々にとって、令和5年という年はどのような1年間だったのでしょうか。あと1週間で2学期の終業式を終えて、冬休みに入ります。冬休みは年明けを迎える長期休業日ですので、1年間をご家庭の中で振り返り、そして新たな1年のスタートを切るための語り合いを大切に過ごしてほしいと思います。

さて、12月5日（火）に、天気が崩れそうでしたが、予定通り「持久走大会」を開催しました。今年は風もさほどなく穏やかなコンディションのもと、参加した児童全員が見事に完走することができました。一人一人が目標を定めて、休み時間などの練習にも積極的に取り組み、11日（月）の朝会では、6年生の代表に「持久走完走証」を手渡しました。今年度は、私もスターターのあとに、全学年とコースと一緒に走ってみました。本校の児童全員の持久力が向上していることを実感することができました。今年度も昨年度同様の学校の周辺をコースとしての開催でした。保護者、地域の皆様、八丈島警察署の皆様には大変お世話になりました。無事の開催を支えていただき、本当にありがとうございました。今後、様々なご意見等をいただきながら、来年度以降のことを検討していきたいと考えています。

実は、私は、長距離を走り続けることはとても苦手としています。運動の部活動が盛んだった高等学校時代のマラソン大会が10キロメートルであり、それが最高距離でした。八丈島に赴任して3年目となり、多くの“生まれて初めて”を体験しています。その中の一つに、長距離を一定のペースで走り続けることのチャレンジがあります。昨年度（今年の1月）は、パブリックロードレースの10キロコースに参加しました。今年度（年明け）のパブリックロードレースは、申し込みの段階で悩みましたが、ハーフマラソンで参加することを決めました。生まれて初めての距離にチャレンジです。先日、コースをマイペースで走ってみました…5キロで休憩、その後、15キロでトイレ休憩を取ったら、その後、足が思うように動かなくなってしまいました。長距離の走り方など、あまり考えず、走れるところまでと無計画に走った結果でした。

そのような時に、ふと昨年（令和4年）の世界陸上大会の次の記事を思い起こし、読み返し、体幹やフォームを整え、一歩一歩前に踏み出すことを止めないことだと思いました。

『名実共に“お家芸”となったと言っていいだろう。先日閉幕した陸上の世界選手権で、日本代表は過去最多に並ぶ4個のメダルを獲得。うち3個は近年、表彰台の常連となっている「競歩」だった。大会最終日に行われた男子35キロ競歩では、川野将虎選手が初の銀メダルに。イタリアのマッシモ・スタノ選手にわずか1秒届かなかったが、一騎打ちとなった終盤の大激戦は世界を興奮の渦に巻き込んだ。』

（裏面へ続く）

レース後の川野選手の言葉が印象に残った。それは伝統を築いてきた先輩たちへの感謝。昔は今のよう
に恵まれた環境ではなく、何もかも自分でやらないといけなかった。「今の日本の競歩があるのは歴代の
先輩方のおかげ。バトンをつなげて良かった」と。どんな道も最初からあるわけではない。草を分け、石
を除いて前へ進むことで、小さな道ができる。その後を二人、三人と、何人もの人が続き、踏み固めるこ
とによって大道となる。先人のバトンを継ぎ、発展させゆく存在があつてこそ、道は大きく開かれる。競
歩のように速く「歩」き続けるのは難しくても、「止」まらなければ「少」しずつでも前進することはで
きる。地に足を着けた歩みを続けられる人が最後に勝ち輝く—それを忘れまい。』

令和6年の干支は辰…ここから思い浮かべるのが八丈島で「登龍峠」です。登
龍園地の看板の後段に「昔は三根から末吉に行く時は、天に登る龍のようなつづ
ら折りの急な坂を越えたので、登龍峠と呼ぶようになったという。」と書かれて
います。今までの学びを止めず、着実な一歩一歩で歩み続けることを忘れず、登
龍のように目標に向かって突き進んでいく1年としていきましょう。令和5年度
のまとめとなる3学期も本校の教育活動へのご理解、ご協力、ご支援を賜りませ
う、よろしくお願い申し上げます。



11月18日（土）収穫祭

今年度は全部で100kg以上のさつまいもを収穫することができました。各縦割り班でメニュー
や役割を決め、班のみんなで協力をして調理しました。スイートポテトや芋けんぴ、大学芋など
を作りおいしくいただきました。収穫した喜びとそれを味わう楽しさを実感した一日でした。



2回目のふれあい給食

11月14日（火）は末吉地区の方と4年生が一緒に給食を
食べました。楽しく会話をしながら食べることができ、コロ
ナ禍での給食の風景と違うことを改めて実感しました。最後
には「島に生まれて」を合唱し、聴いていただきました。あ
りがとうございました。次回は12月18日（月）の中之郷地
区の方々とふれあい給食です。



12月5日（火）持久走大会

天候が心配されましたが、どうにか開催することができました。子供たちは本番に向けて、休み時間に練習を重ねており、自分の立てた目標に向けて一生懸命取り組みました。ゴール後は走り切った達成感や、終わったことへの安堵感など、様々な表情を浮かべていました。



持久走大会を実施するにあたり、八丈島警察樫立駐在所、中之郷駐在所、末吉駐在所の皆様、PTA 厚生部の皆様から走路における安全の見守りをしていただきまして、ありがとうございます。

《書き初め展 1月15日（月）～22日（月）》

1月11日（木）に行う席書会の作品を教室前に展示いたします。
1・2年生は硬筆課題、3年生から6年生は毛筆課題に取り組みます。
12月から授業やお家の時間を使って練習してきた成果をご覧ください
たらと思います。

<毛筆の課題>

3年生「お正月」 4年生「元気な子」 5年生「平和の光」 6年生「夢の実現」



《三原学習発表会》

今年度の学習発表会は3月3日（日）に行われます。以前は文化発表会（発表）と展覧会（展示）をそれぞれ3月に実施しておりましたが、一昨年度よりそれらを統合した「学習発表会」として実施いたしております。演劇とは違い普段勉強し学んだことの成果を、表現の仕方を工夫して発表する場です。

会場は、三原小・中学校各校です。

児童・生徒の発表や作品をご覧くださいませ。

三原学習発表会 3月3日（日）

小学校

【展示】三原小校1F廊下、多目的ホール

8:30～16:00

【発表】三原小体育館 8:30～11:45

中学校

【展示】三原中体育館 8:50～16:00

【発表】三原中体育館13:00～15:00

1月の行事予定

日	曜	行事等
1	月	元日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	冬季休業日終
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	特別時程 始業式 SC
10	水	給食始 大掃除週間始
11	木	席書会 委員会
12	金	避難訓練 (煙体験)
13	土	
14	日	
15	月	書き初め展始 なわとび月間始 巡回心理士
16	火	大掃除週間終
17	水	特別時程 SC
18	木	
19	金	
20	土	登校日 学校公開日
21	日	
22	月	書き初め展終
23	火	SC
24	水	縦割り遊び
25	木	クラブ
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	担任児童個人面談始
30	火	
31	水	SC

※SCは、スクールカウンセラーの勤務日です

1月の生活・保健目標

生活指導目標

☆すすんで体をきたえよう

保健目標

☆かぜやインフルエンザを予防しよう

食育目標

☆バランスよく食べよう

三原小学校の子供たちは、休み時間になると外遊びをよくしています。鬼ごっこ、長縄、竹馬、一輪車、鉄棒、ドッジボール、サッカーなどなど。学年関係なく、みんなで遊びます。「入れて。」「いいよ。」そんな微笑ましい光景がいつも見られます。



外遊びをたくさん楽しむことが、子供たちの体力向上への一番の方法だと言われています。小学生のうちにすすんで体を鍛えておくと、心や体の成長を促すだけでなく、心の健康を保つことにも効果的でよい影響があります。そして楽しい食事は、消化がよくなり、吸収率も上がると言われています。反対に緊張状態やストレスを感じていると、交感神経が優位になって、消化機能も不十分になるそうです。心と体は繋がっています。

寒さから外に出て遊ぶことがなかなか難しい時期ですが、みんなで心や体を鍛えながら、今月も乗り切っていきます。

皆様もどうぞ良いお年をお迎えください。

(生活指導主任)